

文芸



入選作品決定!

の募うた
さんとし
さ応がま
くありざ
たごあこ

俳句

- 一席 長兄の守る故郷秋彼岸 柏崎 国雄
- 二席 十五夜を仰ぎよるめく余生かな 今井 匡子
- 三席 月光や媪一人の峡の里 佐川 敏子
- 四席 秋彼岸語るが如く塔婆鳴る 坂部 肇子
- 五席 シャンパンのグラスに透ける今日の月 片山 千江子
- 六席 骨肉のさしみを越えて秋彼岸 片倉 年子
- 七席 月あかり遺影のままの征し父 小菅 恒子
- 八席 村一つ沈め山暮秋彼岸 井上 光子
- 九席 兄弟の墓参をひとり秋彼岸 角田 美知
- 十席 坪庭に自慢の野菜月の膳 松野 雅雄

川柳

- 一席 初給子約束をした母に旅 越澤 孝
- 二席 針千本飲まずに過ぎた五十年 中島 千雄
- 三席 指切りの少女一途の想い秘め 及川 かず恵
- 四席 候補者の本気疑うマニフェスト 佐竹 省造
- 五席 来春の約束をしてつばめ発つ 清水 美穂子
- 六席 約束がコロナ禍でみな反故にされ 板垣 幸浩
- 七席 来年の約束結び天の川 浦野 のり子
- 八席 待ち合せ日にち忘れて電話くる 松田 由貴子
- 九席 また今度お食事でもともう三月 長谷川 よし子
- 十席 将来を約束された若棋聖 齋藤 亮子

短歌

- 一席 首筋に粉はたかれて出来あがる昭和の床屋に子供の我は 笹尾 雅美
- 二席 深夜にも大病院の灯は消えず救急車の音遠くに聴こゆ 植熊 ミツヨ
- 三席 今日のは今日は姑に供へんと草だんご捏ぬ心をこめて 相原 千賀子
- 四席 疾風に抑へ損ねしビニールの袋はふわりみ空飛びゆく 内海 良子
- 五席 夏雲を映す小さな水たまりとび越す子等の遠ざかる声 菱間 久米雄
- 六席 集めたる砂鉄を磁石で遊ばせた故郷の白き夏の砂山 鳥海 マサエ
- 七席 一面に穂の出そろえる田の畦に一列なして彼岸花咲く 片山 千江子
- 八席 田植済み水を湛えた田の面に新幹線の橋脚映す 伊藤 孝子
- 九席 けなげにも浜ひるがおは蘇る津波くだけし陸奥の新居浜 若林 重信
- 十席 待つことも治療のひとつと思いつつ皆それぞれに深きため息 沼田 美幸

俳句

応募者数41 作品数76

題「秋彼岸」「月または十五夜」

石黒 和風 選

短歌

応募者数39 作品数73

題は自由

安池 菊夫 選

川柳

応募者数33 作品数96

題「約束」(表現自由)

清田 由紀枝 選

お問い合わせ

〒254-8686 平塚市浅間町9-1

平塚市教育委員会 社会教育課

電話(直通)0463(35)8123